



史上6校目の秋夏連覇に挑む久世ナイン

創部4年目で臨む初陣の大会。公式戦初勝利が懸かる学芸館清秀ナインの士気は日増しに高まっている。

3年生8人を含む13人の部員全員が入学後に競技を始めた。「まともにキャッチボールもやったことがない子ばかり。初歩の初歩から指導してきた」と富岡監督は振り返る。グラウンドは他の部と共用で、ティール打撃や狭いスペースでも可能な守備練習などを通じて選手は野球の基礎を学ぶ。

しかし実戦経験が乏しく、創部以来、試合で勝てない日々が続く中、ある一戦がチームの転機となった。一方的に得点を奪われ三回コールドで大敗した昨夏の岡山市総体の初戦だ。「本当に悔しかった。あれからみんなの姿勢が変わったエース坂本。素振りの一本に至るまで手を抜かず、監督考案のメニュー以外にも各自が筋トレに取り組むようになった。

3年生にとって最後のシーズン。岡山市内の他校と行った5月の練習試合は敗れたとはいえ、3-6と善戦した。備前西地区大会の1回戦は竜操と当たる。「これまでの練習の成果をしっかりと出し切る」と主将で捕手の池田。強敵相手にチーム一丸で成長の跡を示す。

初出場の学芸館清秀

秋夏連覇に挑む

勝利目指し高まる士気

3年生



地区大会での健闘を誓う初出場の学芸館清秀ナイン

今年に入り、バントや走塁など機動力を地道に磨いた。相手にプレッシャーをかけることも得点力アップにつながるためだ。夏の最高成績は1952、67、69年の準優勝。主将の中田は「昨秋の優勝は自信になったけど、気持ちは挑戦者。1球1球に集中して戦い、初の全国大会へ必ず行く」。地区、県、中国大会を勝ち抜き、新たな歴史を刻む。

Table listing player rosters for various teams including 金光学園, 鴨方, 金光, 里庄, 新吉, 金浦, 高梁東, and 高梁. Each entry includes position and player name.

備